

2022年度山形県総合体育大会バスケットボール競技会
(第77回国民体育大会・第49回東北総合体育大会選手選考会)
兼 2022年度山形県男女総合バスケットボール選手権大会
(第98回天皇杯・第89回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会
1次ラウンド東日本大会山形県代表決定大会) 開催要項

1. 主 催 公益財団法人山形県スポーツ協会 山形県教育委員会
山形県高等学校体育連盟 山形県中学校体育連盟 山形市教育委員会
公益財団法人日本バスケットボール協会
一般財団法人山形県バスケットボール協会
2. 共 催 山形新聞社
3. 主 管 一般財団法人山形県バスケットボール協会競技会委員会
4. 期 日 2022年 7月 9日(土) 男子1・2回戦 女子1回戦
7月10日(日) 男女 準決勝・決勝
5. 会 場 山形県体育館(山形市霞城町1-1)
6. 参加資格 ①(公財)日本バスケットボール協会に加盟登録済みの高校(部活)以上の単一チーム。並びに出場する選手全員が競技者登録を完了していること。
②高等学校が参加する場合は(引率責任者は必須)、県高校総体ベスト4以上のチームとする。(県高校総体が中止の場合は、高校生チームの参加は不可)
③日本国籍を有することとするが、次の者については日本国籍を有しない者であっても、参加することができる。
(ア)『出入国管理及び難民認定法』に定める在留資格のある「永住者」及び「興行並びに特定活動ビザ取得者」、高校生は「留学生」
④外国籍選手(JBA基本規定による)及び帰化選手(満16歳となった後に国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。以下同じ)の出場と登録人数は下記の通りとする。(高校生は全国高体連専門部規定に準ずる)
【男子】オンザコート2とし、帰化選手は含まれない。延長時間についても同様とする。エントリー人数の制限は設けない。
【女子】オンザコート1とし、帰化選手は含まれない。延長時間についても同様とする。エントリー人数の制限は設けない。
⑤2022年4月30日以前から引き続き本県に居住しているか、勤務または通学している者(一般的のふるさと選手は対象外)
⑥大学生が出場する場合は、本県の高等学校を卒業した場合か現住所が本県にある場合とする。
⑦一般的の場合、監督と選手を兼ねることができる。
⑧大会を通じて、ベンチで指揮をする者は、JBA公認コーチ資格D級以上とする。
⑨優勝した場合は、全日本選手権東日本1次ラウンド大会に出場することを条件とする。(1次ラウンド出場チームにはJBAより、強化奨励金が支給される予定)
※全日本1次ラウンド東日本大会【さいたま市 9月17日(土)~18日(日)]
東北総合体育大会・国民体育大会の出場選手については、国体参加基準に当てはまる優秀選手を(一財)山形県バスケットボール協会が主催する本大会を含め年間大会、及び各カテゴリー東北大会・全国大会などを通して国体委員会で選考し県スポーツ協会に推薦した後、県スポーツ協会が決定し県教育委員会が承認する。
7. 選手選考

8. 競技方法 男女ともトーナメント式優勝戦とする。
9. 競技規則 【2022 バスケットボール競技規則（Official Basketball Rules2022）】
10. 参加人員 監督・コーチ・Aコーチ・マネージャーの各1名、選手16名、合計20名以内
11. ユニフォーム 現行の日本バスケットボール協会競技規則による。その他、身に着けるものは競技規則に準ずる。
12. 参 加 料 山形県総合体育大会参加料規定による。
一般は監督及び選手一人 1,500 円（コーチ・A コーチ・マネージャーを除く）
高校は監督及び選手一人 1,000 円（コーチ・A コーチ・マネージャーを除く）
《振込先》
口座名義:一般財団法人山形県バスケットボール協会 代表理事 大神訓章
山形銀行本店【101】普通口座【3348814】
①振込手数料は各チームで負担をお願いします。
②振込の際、代表者等の個人名ではなく、必ずチーム名で振り込んで下さい。
13. 参加申込 別紙の参加申込書に必要事項を記入し、下記宛に電子メールで送付してください。
※山形県バスケットボール協会 HP より、参加ファイルがダウンロードできます
《申込先》一般財団法人山形県バスケットボール協会
《アドレス》yamagata@basket.or.jp
14. 申込期限 2022年 6月9日（木）13時必着
15. 組 合 せ （一財）山形県バスケットボール協会申し合わせ事項により、競技会委員会において責任抽選を行い、決定しだい HP に掲載すると同時に参加チームにも連絡する。
【組合せ運営会議：6月11日（土）】
16. 表 彰 準決勝・決勝戦終了後に簡略化で実施する。
17. 傷害保険 参加料に保険料は含まれていません。大会期間中の保険並び事故傷害については、各チームで対応して下さい。なお、大会期間中の怪我が多数発生していますので、スポーツ傷害保険には個人並びにチームで必ず加入するようお願いします。
ただし、本大会主催者は保険等への加入斡旋はいたしません。
18. そ の 他 (1) 無観客開催とする。
(2) 新型感染症拡大状況が急激に悪化し、組合せ運営会議後に開催中止となり、その後に上位大会（東北ブロック国体予選会【8月26日～28日:青森市】・全日本1次ラウンド東日本大会【9月17日～18日:さいたま市】）の開催が決定された場合は、下記の考え方で進めて参りますのでよろしくお願いいいたします。
○東北ブロック国体予選会の選手は、7月中旬開催予定の当協会国体委員会で決定する（少年男女は、生徒の活動許可の管理下、U16選抜練習会を実施し決定する）
○全日本1次ラウンド東日本大会の参加チームは、県社会人連盟の推薦により7月中旬決定する。
※なお、参加料は、中止判断期日にもよりますが、県スポーツ協会より経費が差し引かれ、返金された金額を参加チーム人数で按分して返金いたします。